

長期的なパフォーマンスに焦点

ベイリーギフォードは100年以上前に資産運用業を営むパートナーシップとして設立されました。その後、様々な面で世の中は変化が生じてきましたが、お客様のために長期的に優れた投資リターンを追求するという私たちの目標に変化はございません。

弊社のパートナー（共同経営者）と社員はお客様の要望に応えるために一丸となっています。株主の短期的な要求に耳を貸す必要がないパートナーシップという会社形態のもとで、私たちは責任を持って長期的な目標の達成を目指します。またパートナーシップは、独自の企業文化の醸成・維持にとって大きな役割を果たしており、有能な人材を惹きつけ、そして定着させることが可能となっています。

私たちは投機家ではなく長期投資家です。私たちの投資哲学では企業の成長性に注目します。また投資ユニバースはグローバルです。ファンダメンタルズ分析と独自のリサーチが、私たちが行うボトムアップによる長期運用の成功の鍵を握っています。運用チーム間の投資アイデアの共有、活発な討論は私たちの運用プロセスの根幹を成しており、ベイリーギフォードはエンジンバラを本拠に、この厳格で知的好奇心が湧くプロセスを実践しています。

これまでベイリーギフォードは内部成長を続け、資産運用業に成功してきました。私たちは、株式特化型、債券特化型、マルチアセット型の各種プロダクトを世界中のお客様に対して提供しており、運用・助言資産残高は44兆336億円です。

代表顧客リスト

公的基金／団体

California State Teachers

California Public Employees' Retirement System

Government Pension Fund Thailand

Korean National Pension Service

London LGPS CIV

State Board of Administration of Florida

Virginia Retirement System

慈善団体／信託

The National Trust for Scotland

スーパーアニュエーション

Australian Super Fund

一般企業（年金等）

AT&T

The Vanguard Group

Energizer

左記は主要顧客の一部です。リストに記載された顧客は、知名度、業界、地域などさまざまな要素で選ばれました。パフォーマンス基準に基づく選定ではありません。尚、掲載は当該顧客によるベイリーギフォード社のサービスに対する肯定的あるいは否定的見解を表明するものではありません。

ベイリーギフォードの特徴

運用哲学

長期的に優れたリターンを追求
成長株への投資
ファンダメンタルズ分析、独自のリサーチ
ボトムアップによるポートフォリオ構築
厳選された銘柄への重点投資、高いアクティビシエア

顧客基盤

年金基金資産世界トップ20のうち10基金へ資産運用サービスを提供*
世界各国の655のお客様にサービスを提供
世代を跨いでお客様との関係を構築

パートナーシップ形態

平均勤続年数20年のパートナー57名が100%保有
お客様の利益最大化が私たちにとって最も重要な目標
従業員数1,816名、うち運用のプロフェッショナルは393名
安定性、質の高い経営、一貫性

株式運用

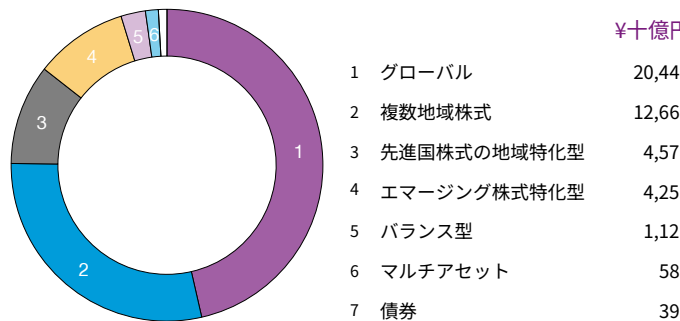
グローバル運用、地域特化型運用
1910年以來の株式運用の歴史

債券運用

1979年に債券特化型運用開始

*出所：P&I/Thinking Ahead Institute (Willis Towers Watson) Global 300 Report, 2023年9月

運用・助言資産残高（商品タイプ別）



四捨五入を用いているため合計と一致しないことがあります。

株式プロダクト

ベイリーギフォードはグローバル株式運用の長い歴史と実績を持っています。私たちのノウハウは、グローバル運用を行うインベストメント・トラスト（英国会社型投資信託）の長年にわたる運用を通じて培われてきました。具体的には Scottish Mortgage（1909 年運用開始）および Monks（1931 年運用開始）です。私たちが最初に行った海外株式投資は米国の鉄道会社と新興国株式です。この生い立ちが私たちの運用哲学と運用プロセスを形成し、現在の組織構成へと発展したのです。

私たちは株価はファンダメンタルズに従い、持続的な利益成長は長期的に市場平均を上回るパフォーマンスに繋がると信じています。産業界で競争優位を持ち、優れた経営が行われている質の高い企業へ投資を行うことにより付加価値を高めます。そして厳格な企業分析の枠組を通じて銘柄選択を行います。

日本

日本では 8 種類のストラテジー（含：マルチアセット、地域・国特化型株式）で合計 1 兆 5,178 億円の運用・助言残高があり、私たちの日本での販売は全てが三菱 UFJ 信託銀行グループを通じてのものです。

グローバル・複数地域を投資対象とする代表的な株式プロダクト

グローバル α

インターナショナルグロース、インターナショナルアルファ

インターナショナルオールキャップ（主に北米顧客向けプロダクト）

ロングターム・グローバル・グロース

グローバル・コア

ポジティブチェンジ

グローバル株式および複数地域株式を投資対象とするプロダクトの運用・助言残高は 33 兆 1,040 億円です。この大半は北米のお客様向けの運用です。ベイリーギフォードは北米で秀逸な海外株式運用会社として認知されています。

地域（国）特化型プロダクト

米国成長株

汎欧州株式

エマージング株式

日本株式 (All Cap*, Japan Growth and Japanese Income Growth)

アジア（除日本、含エマージング）

ベイリーギフォードでは、地域別の株式運用に関するノウハウが、地域横断的なグローバル株式運用へと発展してきました。弊社では地域毎の投資アイデア創出においてもグローバルな視点を取り入れられます。私たちは日本株特化型ポートフォリオを 1981 年以来運用してきました。また汎欧州株運用では、英国株チームと欧州大陸株チームのそれぞれの強みが相俟った特徴のあるポートフォリオを構築します。

マルチアセット・プロダクト

いずれのプロダクトも、株式よりも低いボラティリティーで、魅力的な長期リターンを狙います。

マルチアセット

ダイバーシファイド・グロース†

マルチアセット・グロース†

ダイバーシファイド・リターン*

マルチアセット・インカム†

*円、US ドルを基準通貨とするプロダクトがあります。

†英ポンドを基準通貨とするプロダクトです。

債券プロダクト

ベイリーギフォードでは、債券特化型のポートフォリオを 30 年以上運用してきました。また会社型投資信託のポートフォリオの一部としての債券運用は弊社が設立された 20 世紀初頭から行ってきました。私たちはアクティブ運用により比較的少数の銘柄への重点投資を行い、目標とする超過収益率を上回るアルファを狙います。私たちの運用プロセスではファンダメンタルズに焦点を当て、リスク調整後のリターン最大化を図るために市場横断的に銘柄選択を行います。

債券プロダクト

ハイ・イールド

ストラテジック・ボンド

機関投資家

海外の機関投資家のお客様が私たちのビジネスを近年牽引してきました。英国外の機関投資家が運用・助言資産残高に占める割合は 62% となっています。

北米：米国及びカナダのお客様向けにそれぞれ 39 年間、31 年間の長期に亘って資産運用サービスを提供しており、企業年金、公的年金、財団等優良なお客様を幅広く擁しています。例えば CalSTRS や The Vanguard Group が挙げられます。

アジア：私たちは 1989 年以来、アジアで事業を展開しており、同地域で初めて獲得したお客様である三菱 UFJ 信託銀行に対して、今でもグローバル株式ポートフォリオ等を提供しています。日本以外の国では、豪州、ニュージーランド、シンガポール、香港、中国、タイ、韓国のお客様にサービスを提供しています。

欧州（除：英国）・中東：欧州大陸では数多くの大手年金基金や金融機関をお客様として擁しています。

英国：英国の年金基金はベイリーギフォードの運用・助言資産残高の 15% を占めています。私たちはマルチアセット型、株式特化型、債券特化型の各種ポートフォリオを大手企業、地方自治体、慈善団体に提供しています。地方自治体向け資産運用サービスで業界トップクラスである他、Aegon や Axa 等、数多くの金融機関経由でもお客様にサービスを提供しています。

私たちは引き続き、運用・助言資産拡大の機会が豊富にある海外市場で、緩やかなペースでの事業拡大を目指します。また引き続き機関投資家、および個人の投資家の皆様への橋渡しである金融機関等との関係構築に焦点を絞って事業を展開していくつもりです。

ESG（環境・社会・ガバナンス）

私たちはお客様のための株式保有には権限と責任が伴うと考えます。同時に、環境・社会・ガバナンス（ESG）に対する姿勢は、企業の存続にとって非常に重要な要素です。こうした考え方の下、ベイリーギフォードでは企業調査の際に ESG についても勘案します。社内の ESG 専門のチームが、お客様に代わり株主責任を果たしています。

アクティブ・マネジャーである私たちにとって、企業分析における経営陣の質（特に株主に対する姿勢）を評価することは運用戦略の重要な一部です。財務情報と併せて、定性情報を分析するで経営陣の質についての深い洞察が可能になります。ESG は中長期的な課題である場合が多い中、私たちはお客様のために長期投資を行っています。こうしたタイムスパンを勘案すると、ESG に対する企業の姿勢はケース・バイ・ケースで検討を行うことが重要であると考えています。



運用・助言資産残高（顧客タイプ別）

	¥十億円
年金基金	19,649.6
サブアドバイザー	11,748.2
直接的な個人投資家	4,573.0
投資プラットフォーム	3,133.6
その他	2,098.9
ソブリン・ウェルス・ファンド	977.4
慈善団体/基金/財団	898.2
富裕層	541.0
保険会社	413.6
合計	44,033.6

四捨五入を用いているため合計と一致しないことがあります。



ベイリーギフォードの競争優位性

運用哲学および運用プロセス

ベイリーギフォードはアクティブ運用に特化した資産運用会社です。私たちは、確信度の高い少数精鋭銘柄によるポートフォリオを構築することにより、長期的に優れた投資リターンを狙います。

株式運用における私たちの信念は、市場平均を上回る持続的な利益成長は株価のアウトパフォームに繋がるというものです。

債券ではファンダメンタルズ分析に重きを置いた、特徴のある運用プロセスが私たちの強みです。

運用プロセスの中心を成すのは、厳格なファンダメンタルズ分析と独自のリサーチです。

グローバル運用の歴史の中で私たちの考え方は生まれ、また距離を置くことで、独自の視点を構築するという信念に磨きをかけてきました。

ファンダメンタルズ分析に基く厳格な運用プロセスや独自のリサーチは、深みのある運用ノウハウと相俟って、グローバルな投資機会の発掘を長期に亘って可能にします。

お客様へのフォーカス

ベイリーギフォードの運用プロダクトは、比較的少数の規模の大きい機関投資家のニーズを満たすことに重点を置いています。

既存のお客様の利益を最優先し、規律のある運用、質の高いサービスの提供が確実となるように運用プロダクトによっては新規のお客様に対する販売を中止します。

資産運用の専門家として お客様への最高水準のサービス提供に専念します。

重要情報並びにリスクに関する記述

本資料は、特定のお客様を意図して作成したものであり、提供先のお客様限りでご使用頂きますようお願い申し上げます。本資料は個人のお客様を意図して作成されたものではありません。本資料は販売または勧誘を目的として作成されたものではありません。本資料に掲載されている投資情報は推奨や助言を目的としたものではありません。

三菱 UFJ ベイリーギフォードアセットマネジメントリミテッド（以下 MUBGAM といいます）は三菱 UFJ 信託銀行とベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッド（以下 BGO といいます）との合併会社です。

お問い合わせ

David Henderson

電話: +44 (0)131 275 2792

ファックス: +44 (0)131 275 3975

email: david.henderson@bailliegifford.com

著作権は© Baillie Gifford & Co 2024 に帰属します。全著作権所有



会社形態による優位性

ベイリーギフォードのパートナーシップという会社形態は、大規模な資産運用会社には例が多くはありません。これは以下の優位性の背景となっています。

- 有能な人材の採用、保持
- 資産運用への注力

パートナーシップという会社形態により組織は安定し、お客様の利益に合致した事業運営を可能としています。

MUBGAM は英金融行為監督機構（以下 FCA といいます）の認可を受け、かつ、その監督下にあります。

本資料は英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供する BGO により作成されたものです。BGO はベイリー・ギフォードの 100% 子会社であり。BGO およびベイリー・ギフォードは共に FCA の認可を受け、かつ、その監督下にあります。弊社が運用する全てのプロダクトに関して投資損失が発生する可能性があります。

本資料に掲載されている情報は、別途記載がない限りは、ベイリー・ギフォード作成のものであり、2024 年 3 月 31 日現在の円ベースの情報です。